

第1回

農業に育まれる生きものとその課題を学ぶ



知ろう・調べよう・味わおう

農業が創る風景と生きもののつながりを

にし阿波農業 フィールド講座



7割以上の出席で
生物多様性
リーダーに
徳島県から認定！

2025年 全15講座（8日間）の連続講座

4月26日～10月26日

対象

高校生以上 定員20名

料金

15,000円

高校大学生 5,000円

全15講座分の
保険代・資料
代・送迎バス代

三好市・美馬市・阿波市・
東みよし町・つるぎ町

主催・徳島県 とくしま生物多様性センター 特定非営利活動法人徳島保全生物学研究会 生物多様性とくしま会議 とくしま生物多様性リーダーチーム
共催・徳島大学環境防災研究センター

にし阿波農業フィールド講座日程

開催日	行先・集合場所	講師	タイトル	内容
第1回	4/26 (土) 集合13:00 終了16:30	徳島大学環境防災研究センター 鎌田 磨人 赤十字救急法指導員 稲飯 幸代	開講式（講座説明） 役立つ安全知識	山・川・海・人のつながり 農が育む風景・文化・いきもののつながり【座学】
				野外で楽しく活動するために役立つ安全知識【座学】
第2回	5/24 (土) 集合10:00 終了16:00	三芳菊酒造K.K. 見学担当・馬宮 アグエコロジー研究所 日鷹 一雅	農が生み出す文化・食・ 生きもの	稲作の生み出した文化【野外】
				農と食と生物多様性【座学】
第3回	6/14 (土) 集合8:30 終了16:00	農家・自然観察指導員 石川 茂夫 徳島県立農林水産総合技術 支援センター農業大学校長 水口 潔	北岸用水と稲作 【生き物調査】	水利用と稲作・その変遷と今【野外】
				農業における適応策・緩和策【座学】
第4回	6/28 (土) 集合8:00 終了16:00	農家・地方公務員 島田 洋一 徳島県立農林水産 総合技術支援センター 中野 昭雄	斜面地の稲作の工夫 【生き物調査】	傾斜地稲作のメリット・デメリット【野外】
				農業が守る生きものの暮らし【野外】
第5回	8/24 (日) 集合7:30 終了16:00	NOP法人 徳島県保全生物学研究会 飯山 直樹 トンボ研究会 吉田 一夫	水田で暮らす生きもの 【生き物調査】	人のかかわりに左右される生命【野外】
				田んぼの環境を利用する昆虫【野外】
第6回	9/6 (土) 集合8:00 終了16:00	東祖谷雑穀生産組合 杉平 美和 徳島県粥友会理事 徳島県文化財巡視員 篠原 尚志	伝承されてきた 傾斜地農耕システム	にし阿波傾斜地農耕システムが伝承するもの【野外】
				世界農業遺産の里 農業・生きもの・風景・文化【座学】
第7回	9/28 (日) 集合9:00 終了16:00	徳島剣山世界農業遺産推進協議会 はっさく農家 前田 進一 つるぎ町雑穀生産販売組合 野菜農家 磯貝 一幸	地域資源を活用する 農業技術	植物に活かされる農業 自然を活かす技術【野外】
				農業技術を守り伝える 生きものと暮らす知恵【野外】
第8回	10/26 (日) 集合13:00 終了16:30	徳島大学環境防災研究センター 鎌田 磨人	ふりかえりとまとめ	ふりかえりとまとめ【座学】 閉講式
		生物多様性 リーダーチーム		
		徳島県		認定式

申込締切 4/21
(先着順)

申込方法

氏名・住所・携帯番号・メールアドレス・年齢・
所属を下記あてメールでお申し込みください

問合せ・申込み先

メール: inaisachiyo@gmail.com (担当 いない)

ショートメール: 090-2828-6181 (担当 いない)

お申し込みはメール・ショートメールのみをお願いします。

第2回～第7回はマイクロバスで送迎します。
講座の内容は天候等によって変更になる場合があります

野外活動の服装

歩きやすい靴、活動しやすい服装（長ズボン・長袖シャツ・帽子・タオル）
雨具、飲み物、筆記具、【生き物調査】は長靴（もしくは田靴）が必要
（黒い色の服装はダメ）

小雨
決行

予
備
日
10
/
13

